

確認テスト

所属 _____

氏名 _____

【感染予防の3原則】

1) ①~③の () に合う記号を選んで下さい。

<感染予防の3原則とは>

① 感染源の ()

② 感染経路の ()

③ 宿主の () の向上

ア) 抵抗力 イ) 遮断 ウ) 排除 エ) 把握 オ) 連携

2) 施設に感染源を持ち込む対象としては、どのような人が考えられるでしょうか？

()

3) ①~④の () に合う記号を選んで下さい。

<スタンダードプリコーションの具体策>

① 1ケア1 ()

② () の使用

③ () の正しい取り扱い

④ 必要な場合には () の隔離

ア) 予防具 イ) 対象者 ウ) 器具 エ) 手洗い

確認テスト 解答・解説

1) 解答 ①ウ ②イ ③ア

<解説> まずは感染源を適切に排除すること、そして、感染経路を遮断することで、病原体の拡散を予防します。この2点で重要となるのがスタンダードプリコーションの徹底です。

また、感染症の発症は、宿主（人間）の抵抗力に影響されます。私たち介護職も含め、感染症にかからないよう身体の抵抗力を強化する取り組みが求められます。

2) 解答 例) 職員、実習生、家族、ボランティア、見学者など

<解説> 高齢者施設における感染症のほとんどは、施設の外から感染源が持ち込まれて発生します。施設外からの持ち込み者としては、職員・実習生・家族（面会）・ボランティア・見学者などの様々な人が対象となります。

特に職員は、入居者と接する機会が多いので自分自身の日頃からの健康管理が重要です。

3) 解答 ①エ ②ア ③ウ ④イ

<解説> スタンダードプリコーションでは、「すべての患者の血液・体液・分泌物・排泄物・創傷皮膚・粘膜等は、感染する危険性があるものとして取り扱わなければならない」という考え方が基本となっています。

感染予防の3原則にある「持ち出さない」「拡げない」の具体策として、介護現場では特に「手洗い」と「予防具の使用」の実践が重要です。